

\*\*\*\*\*

## メルマガ全部協プライムニュース

2017 年 9 月号

<http://zenbukyo.or.jp>

\*\*\*\*\*

このメールは、組合員、賛助会員、及び旧「全部協プライムニュース」の配信希望登録を頂いた、組合員企業の社員、関係機関・団体・企業の皆さまにお送りしております。

\*\*\*\*\*

### CONTENTS

※メルマガの配信容量を抑えるために、添付資料(付録など)を、一部を除き、記事の中に記載の URL からダウンロードにより配信しています。お手数をおかけしますが、記事中に記載されている URL からダウンロードしてご確認ください。

- 1, 「メルマガ全部協プライムニュース」とは
- 2, 「オートモーティブプライムニュース」とは
- 3, 全部協活動報告
  - 1) 臨時事業運営委員会(8月18日)
  - 2) 第18回編集委員会(8月18日)
- 4, 支部・ブロック協議会活動報告
  - 1) 東北ブロック協議会(8月24日)
  - 2) 福岡県実務者協議会開催(9月2日)
- 5, 統計情報
  - 自動車販売統計
  - 整備工場統計
- 6, 事務局からのお知らせ
  - 1) 9月・10月は「自動車点検整備推進運動」の強化月間です
  - 2) 市場規模 10年比較(「自動車部品・用品マーケット要覧」から)
  - 3) 通販事業者とのコラボ
  - 4) あっせん販売商品の紹介
  - 5) 「共同購買サイト」掲載商品
  - 6) 「共同購買サイト」の“お知らせ”から
- 7, 全部協会議・活動日程

## 8,メルマガ配信アドレス登録のお願い

### 9, 付録

- 1)平成 29 年度自動車点検整備推進運動ポスター・チラシ
- 2)メルマガ添付版:デッドストック部品運用ガイドライン
- 3)2017 マーケット要覧 DM(全部協)・・・(株)自動車新聞社
- 4)ビジネスレポート・・・大同生命
- 5)リパーツダイレクトの広告
- 6)PB 商品の広告
- 7)その他の広告リンク  
・ショーワグローブ株式会社

### 1 | 「メルマガ全部協プライムニュース」とは

- イ、全部協<内部情報専門>の「メールマガジン」です。
- ロ、理事会や委員会、組合の各種事業活動及び組合員への連絡事項を  
発信します。
- ハ、<毎月>、組合員、賛助会員及び所管官公庁、協力企業に配信します。

### 2 | 「オートモーティブプライムニュース」とは

- イ、部品商の<顧客向けの情報誌>です。
- ロ、<奇数月発行>のタブロイド版の「紙面情報誌」です。
- ハ、補修部品情報はもちろん、卸問屋企業や部品メーカーからの情報、  
自動車業界動向、各種技術情報、全部協の諸活動、等々を発信して  
参ります。
- ニ、<希望を募り「無料」で>組合員・賛助会員へ配送します。
- ホ、組合員の営業ツールにすることを目的にしています。

### 3 | 全部協活動報告

#### 1)臨時事業運営委員会(8月18日)

全部協は臨時の事業運営委員会を平成29年8月18日(金)13時00分から、  
全部協(東京上野)で開催しました。

議題は、以下の通りです。

- (1) ITS サービス高度化機構への対応について
- (2) 通販事業者との対応について
- (3) 部品検索システム会社への対応について
- (4) 大手商事グループ会社との関係

※詳しい議事内容は、ホームページの組合員ルームで確認ください。

## 1, ITS サービス高度化機構への対応について

全部協は ETC2.0 のセットアップ事業者申請を行うために、ITS サービス高度化機構と話し合いを進めています。先の話し合い(7/10)で、ITS サービス高度化機構から問い質された、ETC 車載器を搭載する自動車ユーザーと直接的な接点を持たない部品商が、定められた方法によりセットアップできる業務手順方法について、臨時の委員会を持ち確認しました。

ITS サービス高度化機構(ITS-TEA)への回答になり得るのか、また、ITS サービス高度化機構のその後の対応を見極めるために、取りあえずこの委員会で確認した案を持ち、ITS サービス高度化機構を訪問して打診することにしました。

訪問時には、以下に配慮して、事業者登録申請が受け付けされる条件を確認することにしています。

- (1) セットアップ作業が他の事業者と比べ負担にならない
- (2) 独自の差別化できる方法案を提示
- (3) 将来的に先進的な構想を持っていることを暗示させる

## 2, 通販事業者との対応について

先の理事会(8月4日開催の第32回定例理事会)で確認している、通販事業者との取り組みへの具体的作業スケジュールの確認を行いました。

### 1) 8月末までに商品選定を行う

事業運営委員会で商品選定を行い、それを整理して通販事業者へ提示する。

### 2) 通販事業者にてこれを基にサンプル電子カタログを作る

### 3) 電子カタログを基に組合員から冊子とするカタログの必要部数を募る 表面のデザインと裏面への社名記載などを確認する。

### 4) 通販事業者と業務提携の覚書を交わす

覚書案を通販事業者から提示してもらい、今度の事業委員会で確認する。

### 5) 9月末を目途に上記作業を終える

「ZEN-bukyo モール」へのバナー掲載も同時に行う。通販事業者ではそれまでには全部協専用サイトの準備を行う予定です。

### 3. 部品検索システム会社への対応について

前回の委員会(7月21日)に飛び込みでプレゼンを行った後、数回にわたり賛助会員となるためのオファーを部品検索システム会社から事務局は受けています。

各地の部品商からこの部品検索システム会社についての問い合わせがあり、全部協として該社への対応スタンスを決めておく必要があることから、意見交換を行いました。

#### 1) 地域部品商組合から送られて来た文書について

送られて来た文書には、他のシステムから部品検索システム会社のシステムヘデータを移行する内容の記載があり、法律面(著作権、所有権など)で問題となりそうな表現になっていました。については、本文書を当該組合から頒布することについて、その部分を訂正する注意を促しました。

#### 2) 全部協の賛助会員となる部品検索システム会社の意図について

部品検索システム会社のシステムを導入する組合員から、部品検索システム会社が全部協の賛助会員になることが認められることを条件に、システムの導入を正式に決める意向が寄せられています。また、部品検索システム会社のシステムを使用している組合員から、品番情報や価格情報が不足していることへの理由問合せを事務局が受けています。

かねて、部品検索システム会社の親会社は、事故車修理費見積りシステム会社と共に全部協を訪問し、次の見解を示していました。

「事故車修理費見積りシステム会社が所有している純正部品情報(品番や価格情報)を他へ開示するにはメーカーの許可が必要となり、そのためには全部協の協力が必要になる」

部品検索システム会社が全部協の賛助会員になることで、その様な行動を事故車修理費見積りシステム会社と共に執り、自社システムへのデータ充実を進めていく意図が窺えます。当委員会において、部品検索システム会社への対応には業界各方面への影響を配慮して、慎重になるべきとする意見が出されました。

### 4. 大手商事グループ会社との関係

大手商事のグループ会社は、国内における自動車アフターマーケットビジネスと、世界約50カ国に向けた中古車・中古フォークリフトの輸出ビジネスを展開しています。当該グループのこのような会社から、事業運営委員会へ各種問合せや相談が寄せられています。

グループ会社の中には、海外のリビルト部品や用品を取り扱っている部門が有り、このようなところと付き合い、「ZEN-bukyo モール」や新たに開設予定の「ZEN-bukyo Tool モール」に商品を掲載できると、

双方にとって相当のメリットが予想されます。次回の事業運営委員会でこのことを取り上げて意見交換をする予定です。

---

## 2) 第 18 回編集委員会(8 月 18 日)

全部協は第 18 回編集委員会を平成 29 年 8 月 18 日(月)10 時から、全部協会議室(東京上野)で開催しました。

議題は以下のとおりです

- (1) 第 9 号(9 月号)の紙面割り確認
- (2) 第 9 号(9 月号)の掲載記事について
- (3) 配送部数確認
- (4) 広告掲載促進策について
- (5) その他

これらの議題をもとに、委員により以下の意見交換を行いました。

※詳しい議事内容は、ホームページの組合員ルームでご確認ください。

### 1. 打合せ事項

各紙面割りに予定する記事について意見交換しました。

#### 1) 整備工場(钣金工場)のテュフ認証取得

今後整備工場や钣金工場が自社の自動車整備技術のレベルを対外的にアピールする手段として、第 3 者機関の認証を受ける動きがあります。これを、日本で始めて取得した钣金工場を取り上げることで、その流れを紹介します。

ただし、まだ大手の整備工場や钣金工場での一部の取り組みであることから、多くの読者である中小の整備工場にとっては負担の大きい内容になるので、1面以外に掲載することにしました。

(注)テュフ認証:技術、安全、証明サービスに関する認証。認証機関のテュフ・ラインランド(ドイツ語:TUV Rheinland)は、1872 年に設立され、ドイツのケルンに本部を置く。日本法人は、テュフ ラインランド ジャパン株式会社。

#### 2) スカイアクティブX

新しい内燃機関の流れとして、取り上げます。欧州が電気自動車へ急速に移行しようとしている中で、燃費を改善する画期的な技術で内燃機関の存在感を示しています。内燃機関が今後とも広く活躍して行くことは確実で、その観点から点火装置の無いガソリンエンジンの出現は大きな意義があります。

### 3) 新型カマリの発売とアイサイト2

FF中型高級セダンの新型カムリについては、訴求点が分かりにくいようです。このセグメントのクルマは存在感をなかなか示せません。米国仕様で作っている車で、日本での販売は難しい面があります。したがって、記事に取り上げることを見送ることにしました。代わりに、スバルのレボークに搭載され新しくなったアイサイト2を取り上げます。これは日産のプロパイロットに類する機能です。

### 4) ロードスター、ビートの部品再生産と豊田社長の言葉

豊田章男社長の「クルマをコモディティーにしない」という言葉から、その理念を具体化するものとして、往年のロードスターとビートの部品再生産を取り上げます。ニッチではありますが、内燃機関のモータースポーツが華やかな時を彷彿とさせる動きを伝えます。また、今年のモーターショーのトリとして豊田章男社長のプレゼンがありますので、それを取材する予定です。

このようなニッチなユーザーへも部品商が商材を提供していくことが求められるかも知れません。

### 5) 売れる商材の照会

整備工場へ売れる商材の照会を部品商が行う事も今後必要になります。タイヤなどは専門店が、或る特定のメーカーのものを販売して事業として成り立っています。部品商はいろんなメーカーのタイヤを扱うことができます。タイヤ専門店と差別化した(松竹梅に分けた)照会の仕方ができます。予てから、タイヤ・オイル・バッテリーなどの消耗品を積極的に取り扱っていくべきと云われていますが、なかなか取り組む部品商や整備工場が現れて来ません。タイヤは単価が上がっていて、伸びる商材の1つであることから、記事として取り上げていく意味があります。

### 6) 従来の商品の売れ行き

ブレーキパッドも回生ブレーキが出始めてから売れない商材とみなされている傾向があります。実際には部品商にとっては売上比率で見ると落ちていないのが実情です。ガラスも同様と云えます。これらのことはメルマガで取り上げていくことが良いかもしれません。部品商と整備工場が一緒になって取り組んでいける商材があることを取り上げていく意義は大きいものがあります。

### 7) 注目すべき商材として

前回話題になった、オールシーズンタイヤと、ドラレコ、オリンピックナンバープレートを注目すべき商材として取り上げます。オリンピックナンバープレートは、軽自動車のナンバープレートをこれにより黄色から白色ナンバーに変更できます。軽自動車の普及率が高い中で、注目されて

います。ナンバープレートは整備工場に取り替えることが可能です。

#### 8)3面の掲載記事として以下を予定します

- ・インバウンド需要を取り込むレンタカーのナビ
- ・ネットでの部品販売と整備工場での取り付けサービス
- ・自動診断サービスと部品情報の提供と手配の対応
- ・洗車に関する意識調査  
(洗車する場所が少なくなる中でのビジネスチャンス)

#### 9)メカニカルレポートについて

プリウス30系の題材がまだ尽きません。次の題材はアクアなどを想定しています。トヨタのクルマの整備は特殊な面があるので取り上げる意味があります。

## 2. 広告掲載について

大手問屋と話し合いを進めています。いろんな提案ができることを説明しながら、掲載していただく方向で話し合いを進めているところです。これを例にして同業他社が興味を持ち、掲載の動機付けにしていきたい。

記事を取材させて頂いたところの広告を掲載することについては、丁寧に対応していきます。下心があると思われることが無いように、また、広告の訴求先を見定めて対応していくことを考えていきます。

## 3. スケジュール

第9号(9月号)発行は、  
9月4日(月)印刷、5日(火)発送を予定します。

## 4. 配付資料

第9号台割り案。

## 5. その他

- 1)次回委員会開催予定日  
9月25日の週を予定します。
- 2)メルマガ9月号の発行時期  
9月8日(金)を予定します。

全部協東北ブロック協議会(代表:佐藤 徹、(株)佐藤部品)は  
8月24日(木)宮城県仙台市仙台国際ホテル(〒980-0021 宮城県仙台市  
青葉区中央4丁目6, TEL:022-268-1111)にて、東北ブロック協議会  
総会を開催しました。

参加組員企業 19社(25名)、賛助会員企業 11社(15名)、  
オブザーバー(部品商)2社(2名)、計 33社(42名)が参加しました。  
東北ブロックの組員企業は全 45社です。

<ブロック協議会総会次第>13:15~15:10

1. 開会の辞
2. 全部協理事長挨拶……全部協理事長 新戸部八州男
3. 「ZEN-bukyo モール」とデッドストック部品運用について、  
及び「ドキュワークス」の利用について  
……全部協事業運営委員会 新井雄一(アライ商会(株))
4. 全部協運営状況及び事業活動状況について  
……全部協専務理事 船場 透
5. 総代選挙について
6. その他

<説明会>15:20~16:00

「売上債権保証サービスの案内」イー・ギャランティ株式会社

<講演会>16:15~17:40

「これからの地域部品商と全部協~地元密着と人材育成による  
地域ブランドの確立~」

講師 全部協理事長 新戸部 八州男

<懇親会>18:00~

組員企業 15社(18名)、賛助会員 11社(14名)、  
オブザーバー(部品商)1社(1名)、計 27社(33名)が参加しました。

---

## 2)福岡県実務者協議会開催(9月2日)

福岡県自動車部品商組合(会長、(株)東亜商会)は9月2日(土)福岡市の  
リファレンス駅東ビル(福岡市博多区博多駅東1丁目16-14)で第92回目の  
福岡県実務者協議会を開催しました。



今回は、福岡県組合の実務者(6社、7名)を中心に、熊本県3社、大分県1社、長崎県1社から、各1名の5名が加わり、計12名が参加して開催されました。

議題としては、直面している課題を取り上げ、実務者レベルで活発な意見交換を行いました。また、トヨタ部品福岡共販(株)(福岡県筑紫野市大字筑紫1032番地1)の協力を得て、施設見学会を併催し、同社の高い生産性を学ぶ機会も設けました。

次回以降も、このような業界他社の施設や九州以外での同業他社の成功事例の見学会も企画しながら、九州地域の福岡県以外の組合から参加を募り、活動していく予定です。

## 5 | 統計情報

---

### 国交省統計 URL

認証・指定工場数及び新規・廃止状況(速報)

<http://www.mlit.go.jp/common/001198771.pdf>

優良認定工場数(速報)

<http://www.mlit.go.jp/common/001198772.pdf>

### 自販連 URL

ブランド別新車販売台数概況 2017年8月

<http://www.jada.or.jp/contents/data/hanbai/brand01.html>

一般社団法人 全国軽自動車協会連合会

2017年8月軽四輪車新車販売速報

<http://www.zenkeijikyo.or.jp/statistics/4soku>

## 6 | 事務局からのお知らせ

---

- 1, 9月・10月は「自動車点検整備推進運動」の強化月間です  
～「クルマを大切にすると、人生も大切にすることなんだ」～

自動車は、使用期間や走行距離に応じて故障・劣化が生じることから、安全にご使用いただくためには、自動車ユーザーが責任を持って、適切に点検・整備を行うことが必要です。このため、国土交通省は、

自動車関係団体等の協力を得て 9 月及び 10 月を強化月間として『自動車点検整備推進運動』を全国的に展開します。

1)平成29年度「自動車点検整備推進運動」の重点項目

- ・女性、若者(10代から30代の自動車ユーザー)をターゲットとした啓発
- ・長期車両ユーザーへの啓発
- ・大型車の車輪脱落・火災事故防止のための重点点検の実施
- ・エコ整備(点検・整備によるCO2削減効果)の啓発

2)強化月間における取組

- [1]ポスター・チラシ等(約 156 万枚)を用いた広報・啓発活動  
ポスター・チラシは、以下の URL からダウンロードできます。

▼平成 29 年度自動車点検整備推進運動ポスター・チラシ・小冊子について pdf  
[http://zenbukyo.or.jp/mailmagazine/201709/06\\_01lcl.pdf](http://zenbukyo.or.jp/mailmagazine/201709/06_01lcl.pdf)

- [2]全国各地で自動車点検整備関連イベント等を実施  
(関連イベント:全国 77 箇所、点検教室:全国 115 箇所)

- [3]全国 304 社の乗合バス事業者の協力を得てバス車両に「横断幕」の掲示

[4]「LOVEキャラバン出発式」の開催

(自動車点検整備推進協議会主催、8 月 30 日(水)13 時、  
お台場パレットタウン)  
国土交通省では、自動車ユーザーへ適切な点検・整備の重要性を啓発するとともに、確実な点検・整備の励行を積極的に推進しています。

2. 市場規模 10 年比較(「自動車部品・用品マーケット要覧 2017」から)

(株)自動車新聞社が毎年発行する「自動車部品・用品マーケット要覧」は、自動車アフターマーケットの一端を構成する主要な部品・用品について、市場規模や販売動向、製品情報などをまとめたものです。

全部協の経営組織委員会では、これに掲載されているデータを基に、過去 10 年のアフター部品市場推移を「伸びている部品、減っている部品」と整理して毎年組合員に公表しています。今年も「自動車部品・用品マーケット要覧 2017」を加え組合員の皆様に配信します。以下の URL からダウンロードしてご確認ください。

## ▼自動車部品・用品市場規模推移 pdf

[http://zenbukyo.or.jp/mailmagazine/201709/06\\_02\\_10shijyo.pdf](http://zenbukyo.or.jp/mailmagazine/201709/06_02_10shijyo.pdf)

- ・部品や用品をジャンル別に分け『売れない時代』にモノやサービスをどう展開するのか？
- ・『売れない時代に活路を切り開く』をコンセプトに、主要な補修部品とカー用品の市場規模を整理
- ・販売チャネルごとの動向と分析、アフタービジネスで生き残るには？

なお、(株)自動車新聞社から全部協組合員限定で「自動車部品・用品マーケット要覧2017」を特別価格で提供していただけます。その購入申込みチラシも pdf にて添付していますので、ご利用下さい。

### 3. 通販事業者とのコラボ

全部協の事業運営委員会では「共同購買サイト」を「ZEN-bukyo モール」へリニューアルするに伴い、通販事業者と提携して、新たに「ZEN-bukyoTool モール」サイトを立ち上げる予定です。これにより「ZEN-bukyo モール」を介して整備工場向けの工具・用品の類いを仕入・販売することが可能になります。

また、「ZEN-bukyoTool モール」サイト立ち上げと同時に、整備工場向けのカatalog冊子を各組合員の社名入りで用意いたします。10月を目途に組合員各社へ必要部数の希望を募りカatalog冊子を無料で配布する予定です。ご期待ください。

### 4. あっせん販売商品の紹介

全部協(事業運営委員会)では、各種商品販売のあっせんを行っています。現在のあっせん販売商品をご紹介します。全て組合員ルームに掲載しています。

#### 1) 補修用ガラス

生駒商事(株)

(株)ビッグウェーブ

の自動車補修用ガラスを取り扱っています。

[http://zenbukyo.or.jp/member/joint\\_buy\\_h\\_glass.html](http://zenbukyo.or.jp/member/joint_buy_h_glass.html)

#### 2) 輸入タイヤ

(株)ハンコックタイヤジャパン

(株)ビッグウェーブ(オートウェイループ)

の輸入タイヤを取り扱っています。

[http://zenbukyo.or.jp/member/joint\\_buy\\_i\\_Tire.html](http://zenbukyo.or.jp/member/joint_buy_i_Tire.html)

### 3)リサイクル部品

(株)ビッグウェーブ(リパーツダイレクトシステム)

(株)OSS司(リビルド製品)

を取り扱っています。

[http://zenbukyo.or.jp/member/joint\\_buy\\_recycle.html](http://zenbukyo.or.jp/member/joint_buy_recycle.html)

### 4)車輻部品検索システム

(株)アペックス

の車両・部品検索システム「アテナ(ATNA)」を取り扱っています。

1)Windows パソコン用「アテナ(ATNA)」

2)タブレット端末用「アテナ(ATNA)」 Android 版、iOS 版

[http://zenbukyo.or.jp/member/joint\\_buy\\_atna.html](http://zenbukyo.or.jp/member/joint_buy_atna.html)

### 5)高品位尿素水

有限会社マイコーポレーションの AdBlue(R) (高品位尿素水)

を取り扱っています。

[http://zenbukyo.or.jp/member/joint\\_buy\\_adblue.html](http://zenbukyo.or.jp/member/joint_buy_adblue.html)

## 5、「共同購買サイト」掲載商品

全部協の「共同購買サイト」には以下の商品を掲載しています。

サイトの URL=<http://zenbk.com/members/login>

共同購買マニュアル「Let's get started!」vol.13 (2013.11.27)

も合わせて参照ください(「共同購買サイト」のお知らせにあります)。

- (1)e-分岐タップ (2)間仕切り透明カーテン (3)バンパー
- (4)フェンダー (5)ボンネット (6)ヘッドランプ
- (7)クリアランスランプ (8)サイドマーカーランプ
- (9)テールランプ (10)知恵袋 (11)P/Sギヤボックス
- (12)触媒 (13)マニュアルミッション (14)パワステポンプ
- (15)ダイナモ (16)セルモーター (17)スノーテックス
- (18)WAVE BOX (19)ラ・クール (20)バイザー
- (21)ショーワグローブ (22)ETC (23)ワイパー
- (24)タイヤ補修用品 (25)ブレーキパッド
- (26)GE 製自動車用バルブ(電球)(NEW)

## 6、「共同購買サイト」の“お知らせ”から

「共同購買サイト」トップページの「お知らせ」に以下の記事が掲載されています。ここから、各種商品の案内と注文様式をダウンロードできます。

- 1)GE 製バルブデーターシート(NEW)

- 2)PM システムでのマスター設定マニュアル
- 3)AdBlue(R) あっせん販売案内と注文様式
- 4)フラットワイパーブレード販売開始!!(価格表・適合車種表)
- 5)PB ブランド軽自動車用ブレーキパッド販売開始(適合表・価格表)
- 6)ZEN-ERiC ワイパーリフィール適合車種表
- 7)タイヤ用品・補修用品販売開始((株)プリーマタイヤサプライズ)
- 8)ワイパーリフィール・アソート 100 本 FAX 注文書(pdf 版)
- 9)ワイパーリフィール販売開始!!(価格一覧・互換表)
- 10)TOYOTA ナンバーフレーム一覧 2015 年 8 月現在
- 11)全部協からの補修用自動車ガラスあっせん販売
- 12)全部協からの輸入タイヤ販売あっせん開始の案内
- 13)ショーワグローブ製品(6/27 新規チラン追加版)
- 14)ETC 車載器【全部協会員特価】 早いものガチ！
- 15)間仕切りエコ・カーテン by (株)大成部品
- 16)キャンピング用品 by (株)コイズミ
- 17)シーズン到来?【SnowTex】by(株)コイズミ
- 18)約 4,000 点【リビルド製品】by OSS 司
- 19)YBP 商品一覧はこちら(PDF 全部協売価入り)
- 20)YBP 商品一覧はこちら(Excel 資料)
- 21)みんなの知恵袋！(OEM 車両編)→便利！！
- 22)e-分岐タップのチランはこちら！

---

7 | 全部協会議・活動日程

---

全部協会議・活動日程につきましては、以下の URL をクリックしてご覧下さい。

[http://zenbukyo.or.jp/mailmagazine/201709/07\\_h29kaigiyotei-nenkan-09.pdf](http://zenbukyo.or.jp/mailmagazine/201709/07_h29kaigiyotei-nenkan-09.pdf)

---

8 | メルマガ配信アドレス登録のお願い

---

このメルマガは、組合員、賛助会員、及び旧「全部協プライムニュース」の配信希望登録を頂いた、組合員企業の社員、関係機関・団体・企業の皆さまにお送りしております。

組合員企業、賛助会員企業の皆さまで、配信のご希望がありましたら、全部協ホームページからメルマガの配信登録をお願い致します。

組合員 URL: [http://zenbukyo.or.jp/member/mail\\_form2.html](http://zenbukyo.or.jp/member/mail_form2.html)

賛助会員 URL: [http://zenbukyo.or.jp/s\\_member/mail\\_form2.html](http://zenbukyo.or.jp/s_member/mail_form2.html)

なお、この URL を開くためには、組合員ルームないし賛助会員ルームの ID とパスワードが必要です。ご不明の場合は、事務局までお問い合わせください。

また、組合員と賛助会員企業の関係先で配信希望がございましたら、事務局までお問い合わせください。ご相談の上配信の取り計らいをさせていただきます。

9 | 付録

---

1)平成 29 年度自動車点検整備推進運動ポスター・チラシ  
[http://zenbukyo.or.jp/mailmagazine/201709/06\\_01lcll.pdf](http://zenbukyo.or.jp/mailmagazine/201709/06_01lcll.pdf)

2)メルマガ添付版:デッドストック部品運用ガイドライン  
[http://zenbukyo.or.jp/mailmagazine/201709/09\\_02\\_dspguidelines.pdf](http://zenbukyo.or.jp/mailmagazine/201709/09_02_dspguidelines.pdf)

3)2017 マーケット要覧 DM(全部協)・・・(株)自動車新聞社  
[http://zenbukyo.or.jp/mailmagazine/201709/09\\_03\\_2017market-yoran.pdf](http://zenbukyo.or.jp/mailmagazine/201709/09_03_2017market-yoran.pdf)  
添付の PDF データ「09\_03\_2017market-yoran.pdf」をご覧ください。

4)ビジネスレポート・・・大同生命  
[http://zenbukyo.or.jp/mailmagazine/201709/09\\_04\\_businessreport.pdf](http://zenbukyo.or.jp/mailmagazine/201709/09_04_businessreport.pdf)  
添付の PDF データ「09\_04\_businessreport.pdf」をご覧ください。

5)リパーツダイレクトの広告  
[http://zenbukyo.or.jp/mailmagazine/201709/09\\_05\\_bwrdr.pdf](http://zenbukyo.or.jp/mailmagazine/201709/09_05_bwrdr.pdf)

6)PB 商品の広告  
[http://zenbukyo.or.jp/mailmagazine/201709/09\\_06\\_PBpr.pdf](http://zenbukyo.or.jp/mailmagazine/201709/09_06_PBpr.pdf)

7)その他の広告リンク  
ショーワグローブ株式会社  
<http://www.showaglove.co.jp/>

\*\*\*\*\*  
メルマガ全部協プライムニュースへのお問い合わせ  
\*\*\*\*\*

本メールについてのご意見、ご感想、お問い合わせ

全部協プライムニュース メールマガジン事務局(ジェイシーレゾナンス内)

〒104-0045 東京都中央区築地 3-3-2 NEWS 築地 9F

TEL:03-5565-1642 FAX:03-5565-6909

E-mail:primenews@jc-resonance.co.jp

---

Copyright(C) 全部協プライムニュース メールマガジン事務局